

【会長賞②：小学生の部】

「わたしの弟」

佐賀県・嬉野市立嬉野小学校
2年 秋山 結羽 さん

わたしの弟は、おもいびょうきがあります。でも、いつもおせわをしているのでなれています。ときどきにゆういんすることがあります。お母さんと一しょに、にゆういんするので、兄ちゃんと二人で家にいます。ちょっとこわいです。でもおとうさんが帰って来るのであんまりこわくありません。早く弟とお母さん帰って来てほしいとおもいます。弟は、すこやかきょうしつにいてます。そこで弟はべんきょうしています。がんばってしています。弟のびょうきが早くなおってほしいです。どうしたら、なおるのかなとおもっています。つき一年生です。でもびょうきなので、びょうきの子どもが行く学校があります。そこに行くみたいです。学校一しょがよかったです。でもびょうきだからしょうがないです。いつになったら一しょに行けるかなと思っています。でも、なおるまでがまんします。弟はびょうきだから、何を言っているか、あんまりわかりません。でも、ことばをだんだんおぼえてきてます。だからちょっとわかります。もっとわかるといいです。でも学校で、べんきょうするから、ちょっとおぼえとけばだいじょうぶです。学校でたくさんべんきょうしてくるとおもいます。がんばっておぼえてほしいです。たくさんおぼえてほしいです。その学校は、こうこう生まで、あります。弟は、こうこうまで、行くみたいです。弟のくらすは、五人くらいとお母さんが言ってました。いいくすりがでて、みんなのびょうきが、なおったらいいなと思います。わたしはしょうらい、おいしゃさんになりたいなと、思ってます。がんばって、おいしゃさんに、なりたいです。おいしゃさんがいく大学に行って六年がんばっておいしゃさんになりたいです。弟のびょうきがなおったら、いいなとずっと思ってます。早くなおってほしいです。くすりは、どういうのが、いいくすりかなと思います。わたしはびょうきにかかりたくありません。びょうきになってる人はかわいそうだなと思います。びょうきの人が早くなおってほしいです。びょうきがなくなってほしいです。そしたら、みんな元気にあそべるかなと思います。みんな元気だったら、たくさんあそべると思っています。でも、お茶とかのまないと、ねっちゅうしょうに、なるから、きをつけないとだめだと思えます。びょうきの人、そんなにつらいんだなーと思いました。